

石川県クラブ連絡協議会（いしかわクラブゾーン） ～ みんなで考え、創造する未来 ～

1 概要

- 年会費 … 1. 基本会費：10,000円
2. 前年度の会員数にもとづき、下記基準のとおり算出
3. 前年度の決算額にもとづき、下記基準のとおり算出
上記1～3までの合計金額を年会費とする。

<算出表>

前年度の会員数による算出基準

会員数(名)	会費(円)	区分
～199	2,500	A
200～299	5,000	B
300～499	7,500	C
500～799	10,000	D
800～999	12,500	E
1,000～	15,000	F

前年度の決算額による算出基準

決算額(千円)	会費(円)	区分
～999	2,500	A
1,000～1,999	5,000	B
2,000～4,999	10,000	C
5,000～9,999	15,000	D
10,000～14,999	22,500	E
15,000～29,999	30,000	F
30,000～	50,000	G

- 事業 … ○県外先進クラブ視察、ブロック別クラブネットワークアクション、全国スポーツクラブ会議への合同参加（マイクロバス借用料の助成）
○公認スポーツリーダー養成講習会

2 設立経緯と協議会概要

石川県クラブ連絡協議会〔通称：いしかわクラブゾーン〕（以下、クラブゾーン）は「各クラブが主体となり、協働のもと、各クラブがクラブ運営に必要なマネジメント能力を高め、地域のスポーツ振興ならびにまちづくりに寄与すること」を目的として平成22年11月14日に設立されました。設立当初は17クラブでのスタートでしたが、平成25年4月末時点では県内32クラブのうち20クラブが加盟しています。

設立に際しては、「クラブ連絡協議会について考える会」、「クラブ連絡協議会設立準備委員会」を経て、名称・事業・予算等についてクラブ間で協議を重ね、「与えられたネットワーク」ではなく、「自分たちで創りあげるネットワーク」を創ってきました。

自己財源の確保、受益者負担という考えにもとづき、各クラブから会費を徴収しています。（上記1参照）

3 連絡協議会の活動内容

クラブゾーン設立当初は、クラブ間に顔の見えるネットワークを構築していくことが課題でした。そこで、クラブゾーンの独自財源で有償のクラブコーディネーターを配置し、加盟クラブの巡回訪問を行い、御用聞き（ヒアリング）を実施しました。結果、コーディネーターが集めた各クラブの現状・課題やクラブゾーンへの要望を取りまとめ、クラブゾーン理事会等で協議するとともに、クラブ間で共有しました。その中でクラブゾーンの理念でもある「各クラブのマネジメント力の向上」が必須であることが再確認されました。同時にクラブのマネジメントのキーマンとなるク

ラブマネジャーの育成・成長が欠かせないことが明確になりました。

そこで現在、マネジメント力の向上及び人材育成の一環として、県外先進クラブ視察、ブロック別クラブミーティング（平成25年度からブロック別クラブネットワークアクションに名称変更）や全国スポーツクラブ会議への合同参加（マイクロバス借用料の助成）をしています。

これまで県内では、多くのクラブマネジャーや事務局スタッフが日常の業務に忙殺されてしまい、クラブの外に出て新しい視点を持つことや、改めて自分のクラブを客観的に見るのが難しいという現状があります。また、こういったところに視察に行けばよいのかという情報がなかったり、視察研修の予算がなかったりという課題もありました。

その解決策として、合同で視察研修を行い、移動のためのマイクロバスの費用をクラブゾーンの会計から助成することで、より多くのメンバーが参加することができるようになりました。さらに、行き帰りのバスの車内や現地での視察中は参加者間での交流機会ともなっており、学んだ内容の振り返りやクラブ間での情報共有の場ともなっています。

また、新たな試みとして平成25年3月に公認スポーツリーダー養成講習会をクラブゾーン独自で開催しました。これまで日程や受講期間の問題で県内の既存講習会に参加できなかった方々が参加しやすくなり、13名が修了しました。

こういった様々な機会がきっかけとなり、現在はクラブ間での合同イベントの開催や日常的な情報交換が随時行われるようになってきています。



4 今後の展望

今後は、クラブ間での連携強化からクラブ以外の他分野（企業、大学、行政等）との連携を進めていく必要があると考えています。「スポーツや運動機会の提供を通じて地域の様々な課題を解決する」という総合型クラブと同じミッションを持つ団体は多いと考えます。それらの団体の橋渡し役を担うとともに、新たな事業や価値を生み出していくためには専任コーディネーターの配置が求められます。現在のところ、クラブからの会費のみでは専任コーディネーターを配置できるだけの財源はありません。クラブゾーンとしての自主事業収入やスポーツ振興くじ（toto）助成金等の活用により、継続的に人材を配置できる仕組みを模索しています。

これからもクラブが各地域の発展に寄与し、スポーツで「もっともっとハッピー」な地域が増えていくことに貢献していきたいと思います。

西村 貴之（石川県クラブ連絡協議会 事務局）

5 連絡先

いしかわクラブゾーン事務局（NPO 法人クラブパレット内）

〒929-1123 石川県かほく市森レ1番地宇ノ気体育館内

TEL：076-283-4411 FAX：076-283-4420

E-mail：ishikawa.clubzone@gmail.com

Facebook：<http://www.facebook.com/ishikawa.club.zone>